

てばた しんごう 手旗信号



原 姿

手旗信号の字はカタカナを基にしてあり、第0原画を除く、14+1種類の原画の組み合わせで表現されます。まずは、この形を覚えましょう。



第0原画 赤だけで円を描く



第1原画 赤白・水平に



第2原画 赤・垂直に



逆2原画 白・垂直に



第3原画 赤・下45度
白・上45度



第4原画 赤・上45度
白・下45度



第5原画 赤白・上で交差



第6原画 赤・水平
白・赤に平行



第7原画 赤・垂直
白・水平



第8原画 赤・水平に



第9原画 赤・水平に
白・右下45度



第10原画 赤白・上45度



第11原画 赤白・左上45度
から右下45度に



第12原画 赤白・垂直



第13原画 白・上45度



第14原画 赤・上45度

第11原画は、下のように2つの連続した動作で表現する。



☆逆2原画は、「工」「チ」を表現するときに使われる。

「工」は「オ」「ホ」と間違いやすいため、「チ」は動作の変化が少なく判読しにくいために、第2原画の代わりに逆第2原画が使われる。

☆第5原画は、見通しのいい時は目立つ赤が前で、それ以外は白が前と記憶しますが、現在のスカウトハンドブックでは、白が前と記載されています。